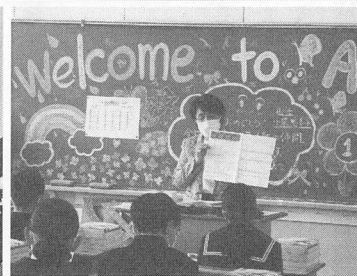


新入生、新しい先生をお迎えし 令和3年度スタートします



新入生 246名、入学おめでとう



発行所
岡崎市立葵中学校
(電話 21-0171)
(FAX 21-0172)

4月号

自彊不息

校長 荻須 文裕

新しい手帳は、一枚の板のようです。背以外の三方は、きれいに切りそろえられています。表紙を開けるとときには、パキリという音さえ聞こえそうです。中のページを数枚めくり、喉元までしっかり開き指で軽く押します。そうしてから、四月から三月まで、主だった予定を書き込みました。

新しい一年の始まりです。新入生の二四六名を迎え、二年生二三〇名と三年生二五四名を合わせ、七三〇名で葵中学校のスタートを切りました。航海に例えるなら、クルーとなる職員は六五名です。総勢七九五名の力を合わせ、大海を進みます。ただし、この航海では、七三〇名の生徒一人一人は、豪華客船のような優雅なお客さんではありません。それぞれが役割を担い、力を発揮し、全員で葵中の一年を創ることが大切です。一年間の航海を終える頃には、ひと回りもふた回りも成長した姿が見られることでしょう。

昨年は予期せぬ嵐に翻弄ほんろうされました。今年も進路変更や速度を落とさざるを得ない場面が、幾度となくあることでしょう。しかし、みんなで工夫をして、目的地に向かい力強く進むすばらしい一年になると信じています。

玄関の近くに、「自彊不息」(じきょうふそく)の文字が刻まれた石柱が立っています。上部には、大きな翼を広げた像があり、ルーブル美術館の「サモトラケのニケ」を彷彿ほうふつさせます。ただし葵中の像は、女神の姿ではなく小動物がモチーフのように見えます。調べたところ、この石柱は、一九七八年度の卒業生が残した「自彊不息の搭」とありました。自彊不息とは易经という古い中国の書にある言葉で、「自分からすすんでつとめ励んで怠らない」という意味だそうです。

私も今年のテーマを、『自ら一步を歩みだす生徒』として、自己有用感と自己効力感を大切にしたい教育を目指しています。

生徒たちは、新しい教科書を手に、どのような気持ちで一ページ目を開くでしょうか。多くの学びとさまざまな経験を経て、力強く翼を広げ、大空を飛びまわる姿を楽しみにしています。



お別れの言葉

二年分の優しさと素直さとともに

矢田 雅彦

【矢作東小へ(教頭)】

令和の喜びに始まり、新型コロナウイルス感染症の不安に終わった二年間でした。

葵中学校では、新三年生のみなさんと過ごすことが多かったです。体育の授業やスキー研修で過ごした時間は、最高の思い出として心に刻まれています。

葵中生の良さは、とにかく優しく素直なところです。仲間や先生、地域の方々に気持ちの良い挨拶や声掛けができた学校生活をより良くするためのアイデアを出し合ったりする姿はさすがでした。

みなさんとはお別れですが、どこにいても葵中生の頑張りが耳に届くことを期待しています。ありがとう葵中生、さようなら葵中学校。

葵中は七変化

奥脇 三子

【常磐南小へ】

風が強く砂嵐が舞う葵中。運動場の乾きも速い。四階から見る葵が丘とその周辺の紅葉の美しさ。秋には金木犀が香りを解き放つ。白木蓮のつぼみが膨らみ、立志の塔の左の紅梅が咲くと卒業式が終わると右の白梅が咲く。そして春は桜が花開き、朝日は体育館の校章を照

らす。十年間見てきた景色に癒やされてきました。ここで多くの人と出会い、先生方保護者の方、生徒たちに愛をもらいました。一緒に笑い、一緒に悩み、一緒に涙を流し励まされ、とても充実した十年間でした。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。まだまだ私も元気に頑張ります。葵中がこれからも輝き続けることを祈っています。じゃあ、またね。

幸せな日々をありがとう

鈴木 貴章

【六ツ美北中へ】

心が大きく動いた八年間でした。魅力ある授業をつくりたいと思うことができました。合唱コンクールに全力で臨むことができました。この子に合う進路先はと真剣に悩むことができました。受話器を取り、顔も知らない顧問の先生に練習試合のお願いをすることができました。心の中に熱いものがこみ上げてきて、このままではいけない、何かできることはないかと思える日々の連続でした。

どうしてこんなに熱くなれたのか。それは目の前のことに一生懸命な生徒、それを全力で支える保護者、協力を惜しまない地域の方々があったからこそだと八年を振り返って思いました。幸せな日々をありがとうございました。

葵中学校 ありがとう

市川 晋一郎

【豊橋市立福岡小学校へ】

六年前、初めての中

学校赴任となり、緊張や不安に駆られて葵中学校の正門をくぐったことを今も覚えています。

この六年間、たくさん生徒との出会いがありました。共に笑い合ったり、時には一緒に悩んだりすることもありました。葵中生との出会いが自分を成長させてくれたと確信しています。感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも忘れることのない、長いようであつという間だった六年間の思い出を胸に、次のステージで励んでいきたいと思えます。

今まで本当にありがとうございました。

お互いに更なる高みへ！

次井 祥太

【翔南中へ】

教育実習も含め、六年と三週間この葵中学校にはお世話になりました。右も左も分からない自分を、教師として鍛え上げてもらった葵中には感謝しかありません。

授業も部活動も、はじめは全く上手くいかず、悩むときもありました。でも、葵中生、保護者の皆様の温かさに支えられて、少しずつ自信をもつことができたようになりました。

葵中で学んだことを新たな環境でも生かしていこうと思います。葵中生のみんなの成長に負けないように、自分も成長していきます。お互いに更なる高みへ！本当にありがとうございました。

葵中の伝統

蜂須賀 文隆

【矢作北中へ】

葵中学校に来て五年。すべての学年の授業を担当し、多くの生徒に関わることができました。とてもありがたいことだと思えます。

赴任して初めて葵中学校の生徒と会ったとき、元気の良い挨拶、明るい笑顔、毎日を楽しもうとする姿、とてもすばらしいと思えました。今の葵中生にも葵の舞の伝統とともに引き継がれていると感じます。

葵中の生活信条「あいさつ・おもいやり・いまが大切」これを大切にできると楽しい日々を築けると思えます。私自身、この生活信条を大切にしてこれからも過ごしていきたいと思えます。五年間、ありがとうございました。

元気をありがとう

中村 証代

【新香山中へ】

葵中の生徒はとても明るく、とても元気、そして何事にも一生懸命に頑張るすばらしい中学生でした。私が葵中で勤務するのは二度目でしたが、新任の頃の葵中生も今と変わらず、とても元気に走り回っている生徒が多かったことを思い出します。二度目の勤務の四年間は、生徒同様、毎日がとても楽しく、元気に過ごすことができました。葵中の生徒はいつも笑顔絶やしません。本当にすばらしいあいさつ。おもいやりの

あふれた生徒ばかりでした。いまを大切にしてください。たくさん思い出をもらいました。心から感謝します。

新香山から応援しています。また会える日を楽しみに。

感謝を込めて

山田 泉美

【矢作中へ】

コロナ禍で忘れ難い一年になりました。皆さんも同様かと思いません。長い休校の期間を経て登校してきた葵中生の皆さんの姿は、光り輝いて見えました。六月の授業開始は何かと大変でしたが、より濃密な時間を共に過ごせたと思います。美術の制作に一生懸命に、また、楽しそうに取り組んでくれる皆さんの姿を見るにつけ、美術の先生で良かったと思った一年でした。いろいろと便利になっていく世の中ですが、一から物を創り出していく充実感を大切に、皆さんにはいつまでも美術を楽しく学んでほしいと思います。

すべてが宝物

高橋 陽子

【常磐中へ】

緑の多い大きな学校で、気持ちの良い挨拶をしてくれる葵中生のみんなや愛あふれる熱い先生方に出会い、充実した五年間を過ごすことができました。授業では、まっすぐに向けられる真剣な眼差しや互いに助け合い教え合う姿、びっしり書き込まれた数友など、きらりと光る一面をたくさん見ることができま

した。今自分にできることに全力を尽くし、より自分を輝かせてください。葵中で出会ったすべての方に感謝しています。葵中で得たすべてのことが宝物です。ありがとうございました。

ありがとうございました

橋本 陽子

【常磐南小へ】

二年前の四月、桜が咲き誇る中、初めて葵中学校の皆さんと出会った日を昨日のことに思い出し、す。葵中生の元気な挨拶と輝く笑顔に励まされながら、保健室で毎日過ごすことができました。一昨年から続くコロナ禍による休校や行事の縮小。先の見えない不安だけが募る日々。そんな中でも葵中生は、しっかりと前を向き、逆境に負けることなく、今できることに全力で取り組んでいましたね。そんな皆さんの姿に、私はたくさんの勇氣と希望をもらいました。二年間、本当にありがとうございました。皆さんの幸せを心から祈っています。

感謝

山本 恵津夫

【岡崎市施設課へ】

一年間ではありましたが、自然豊かな葵中学校で楽しく過ごすことができました。感謝しています。誰にでも挨拶ができる葵中生には、いつも元気をもらっていました。人が生活していく上でいちばん大切な基本を教えてもらったような気がします。体に気を付けて

中学校生活を思いっきり楽しんでください。今後は、学校の外からではあります、葵中を応援していきたいと思えます。ありがとうございました。

よろしく

お願いします



《令和3年度 転任者一覧》

教 頭	山口 裕嗣	葵中教務主任より	講 師	小栗恵美子	南中より
教 務	稲垣里栄子	甲山中より	講 師	柴田 綾歌	新香山中より
校務補佐	久田 賢作	矢作北中より	講 師	田代 篤史	竜海中より
教 諭	鈴木真利子	甲山中より	講師・教員補助	後藤 優果	新任
教 諭	岩月 康輝	矢作南小より	講 師	大橋 宏行	福岡中・竜南中より
教 諭	前田 真歩	矢作北小より	講 師	海藤 寿子	竜南中より
教 諭	山田 匠馬	新任	校務員	内田 昭夫	竜美丘小より
教 諭	森 俊太郎	新任	教員補助	松本能里子	南中より
教 諭	鈴木 純子	育児休業より			
教 諭	鈴木 孝司	上地小より			

新年度にかける想い

誓いの言葉

新入生代表

今日、私たち

二四六名は、伝統

ある葵中学校に入

学し、葵中生の一

員となります。新

しい仲間と入学式

を迎えることがで

き、本当にうれしく思

葵中学校には生活信条として、「あい

さつ」「思いやり」「今が大切」の三つ

があると教えていただきました。

伝統行事である一年「海の学習」では、

「今が大切」を心に、仲間と過ごす時間

を大切に、「思いやり」を心に、いつ

でも協力し合うことで、仲間と絆を深

めていきたいです。また、私は小学校

の時に「あいさつ」の大切さを学びま

した。中学校でも、自分と相手の心を

つなぐあいさつを心がけます。

これから、生活信条を心に、仲間と

共に勉強や部活動、行事などが行える

ことに感謝し、先輩方を目標に取り組

んでいきたいです。

私たち二四六名は、何事にも挑戦す

る気持ちを大切に、今できる、新たな

伝統を創り上げられるよう努力を続け、立派な葵中生になることを誓います。

お祝いの言葉

在校生歓迎の言葉

生徒会長

初めての中学校生活に、期待と不安が入り混じった思いでいるのではないでしょう。僕も、二年前は、同じ気持ちでした。しかし、今では、「葵中は、とてもいいところだ」と胸を張って言えます。

葵中には、楽しい行事がたくさんあります。「葵夏祭り」という葵中ならではの行事をはじめ、一年生は海の学習、二年生はスキー研修、三年生は修学旅行といった宿泊を伴う行事があり、仲間と多くの時間を過ごす中で絆を深めることができます。その他にも、魅力的な行事があるので、新入生のみならず、きっと楽しんでもらえると思います。

そして、何より、ここには、すばらしい仲間たちがいます。たとえ、困難に直面しても、一緒に考え、乗り越えようとしてくれる友達がいま。自分が何かに挑戦するとき、そばで励ましてくれる温かい人たちが大勢います。

僕たち二、三年生も、部活動や委員会などでの、みなさんとの交流を大事にしたいと思っています。

きたいと思います。
今後、不安なことがあつたら、僕たちに言ってください。共に歩みましょう。
新入生のみならず、僕たちと一緒に葵中の新たな歴史をつくっていきましょう。

葵中生および保護者の皆様へ

P T A 会長

葵中生の皆さん、ご入学、ご進級おめでとうございます。この一年間はコロナとの闘いで大変なご苦労をされたと思います。そんな中でもみなさんは「知恵」「団結力」という武器を作り上げました。この武器を新生活でも磨き上げ、先生、友人と励ましあい、コロナに負けない、より良い学校生活を築きあげましょう。私たち P T A も皆さんの学校生活がより楽しく意義があるものにするために影ながら支援させていただきます。

葵中 P T A は子供たちの学校生活をより楽しいものにするために活動しております。昨年は先生方の大変なご尽力により修学旅行、スキー合宿、海の学習他、子供たちの思い出につながる行事を何とか実行することができました。保護者の皆様には本年もコロナによる想定外の行事変更やご協力を依頼することがあるかと思えます。ご意見

令和 三年度	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
父母 教師会	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
役員	書記	書記	書記	書記	書記	書記
	会計監査	会計監査	会計監査	会計監査	会計監査	会計監査

やご相談事項がありましたら P T A 役員に遠慮なく仰ってください。これから一年間、よろしくお願い致します。

令和二年度前期生徒会役員

役員	会長	
	女子	男子
	三年二組	三年三組
	三年五組	三年七組
	三年七組	三年一組

表彰の記録



U13西三大会
サッカー部 三位
フライント杯
バスケット部男子 三位

5月の予定

- 三日(月) 憲法記念日
- 四日(火) みどりの日
- 五日(水) こどもの日
- 六日(木) 委員会・内科検診(一年)
- 七日(金) 尿一次検査予備日
- 一〇日(月) 全校集会
- 一日(火) 伊賀川Pはじめの会
岡崎学力検査(三年)
生徒議会
- 二日(水) 自由参観日・選手激励会・部活懇談会
- 四日(金) 葵プロジェクト
- 五日(土) 総合体育大会
- 八日(火) 中間テスト一日目
- 九日(水) 中間テスト二日目
- 伊賀川P(三年)
- ひまわりP
- 二〇日(木) 内科検診(三年)
- 二四日(月) 二六日(水) 海の学習(一年)
- 二五日(火) 尿二次検査
- 二七日(木) 全国学力・学習状況調査(三年)
- 学年休業日(一年)
- 二八日(金) 委員会
- 三一日(月) あおいMAX①

